

平成 13 年 3 月 13 日  
ユニチカテキスタイル株式会社

「ライヴテックス 2002」  
素材内見会の開催について

この度、当社は 2002 年春夏に向けた素材内見会「ライヴテックス 2002」を『unchangeable (変わらないこと)』をテーマに開催いたします。

21 世紀を迎え、ライフスタイルの変化は、よりパーソナルな時間を重視する感覚に変化してきました。ユニチカテキスタイル(株)では、こうした現代のライフスタイルの流れに沿いながら、日常的なウェアリングの中に必要な着心地感にこだわったテキスタイルを企画してきました。“リヨセル”と“コットン”という 2 つの天然系の素材を基本にしながら、毎日の生活の中で気持ちにゆとりやリラックスを感じさせてくれる性能をプラスしたマテリアルを提案いたします。

記

L i v e t e x (ライヴテックス)素材内見会

大阪	3月13日(火)～15日(木) 午前10時00分～17時00分 御堂会館B1展示室 大阪市中央区久太郎町4-1-11
東京	4月4日(水)～6日(金) 午前10時00分～17時00分 繊維会館7階会議室 東京都中央区日本橋本町3-1-11

1)出展素材数 約200点(ニット180点、織物20点)

2)招待予定先 問屋、商社、アパレル関係、200社(600名)

### 3) テーマ&コンセプト

『unchangeable』(変わらないこと)

ユニチカテキスタイルは、個人の時間を大切に考えていきたい。日々のストレスから解放され、人間が心から楽しめる時間をサポートしていきたい。私たちに出来ることは小さなことだとは思いますが、身体にいちばん近いところにあるものだから、リラックス出来る、肌合いのいいものを着てもらいたいと思っています。そういった素材に求められる最も基本的で変わることのない価値感を表現していきます。

今回のライブテックスでは、よりプライベートな時間帯である「Inside」屋外で過ごすことの多い時間帯「Outside」の2つのシーンにマッチする素材感を、天然繊維ベースのマテリアルで提案します。

### 4) プレゼンテーション基本素材

「LYOCELL」

肌触りのよさ、リラックスした着心地感は、リヨセルでなければ味わえない素材の特長です。ソフトで優しいタッチでありながら、ぷりぷりした反発感はゆったりしたシルエットの服でもまとわり付きにくい快適な着心地を生み出します。

今シーズンは、ピュアリヨセルに加え、コンパクトでボリューム感のある「リヨセルHPY」、フィブリルを抑えたクリーンな表情の「リヨセルLF」を中心に、ポリエステルフィラメントダブル交撚糸、ストレッチ、先染、ジャカードなど、多様なニーズに対応する商品群を提案します。

「COTTON」

今回は、高品質なコットンの着心地の良さに日常生活に欠かせない基本的な機能性をプラスした素材や、高品質でハイクオリティなグレード感あるマテリアルで展開します。

「CXサラクール」 速乾性の高いクーリングマテリアル。

「ソアコット」 最高級エジプシャン超長綿

「グレゼール」 ハイクオリティ綿100%強撚糸

「シルミコット」 シルク/コットン混紡糸

「パルパー」 ポリエステル/コットンコアヤーン

## 新素材



# TERRAMAC

「テラマック」

ユニチカテキスタイル㈱では、今シーズンから差し迫った環境問題へのひとつの提案として生分解素材『テラマック』を打ち出します。

「テラマック」は、トウモロコシなどのデンプンから作られる「ポリ乳酸」を原料に溶融紡糸で作られた新しい質感を持ったマテリアルです。しかも天然繊維と同じように土中などの自然界で完全に生分解するマテリアルです。

今回の展示会では、ユニチカテキスタイル㈱が得意とする複重層紡糸技術で『テラマック』を芯にコットンでカバーしたコアヤーンタイプで提案します。

### 『テラマック』の特長

1

トウモロコシを原料とした、完全生分解性の合成繊維。

2

焼却処理をしても燃焼カロリーは、ポリエチレン等の約半分、ダイオキシンなどの有毒ガスの発生もありません。

3

まったく新しいコンセプトの、自然循環型エコロジー素材です。